

令和6年度

# 11月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

## 令和6年11月13日(水) “当事者とともに”って難しい? 🤔

今日のおれんじサロンでは、いろんな大学とのコラボ企画について検討しました。それぞれの立場からの認知症に対する捉え方や思いがあると思いますが…

当事者の思いは、当事者にとっては単なるイベントではなく、当事者のやりたいことを実現できたり、当事者が活躍できたり、また係る人たちが当事者と交流する時間を重ねながら、その当事者を通して、認知症(人)への理解“新しい認知症観”を深める機会であってほしい。そう理解して、当事者を無視せず、企画から一緒にすすめてほしいと、そんな思いが溢れたサロンでした。



## 令和6年11月27日(水) \一緒に取組む仲間を増やしたい/

今日のおれんじサロンは、日本総合研究所の方に参加いただきましたので、前半は、オレンジイノベーションプロジェクトの話を中心に、日々の生活で感じていることを話しながら、認知症の人の視点から、様々な人が活用しやすい、また楽しめるコト・モノについて意見交換しました。

他都市では、本人ミーティングの場に企業も参加され、当事者の声から、当事者とともに、商品開発等を検討されていると聞きました。

ぜひおれんじサロン本人ミーティングでもできればいいな～と。

後半は、本人の「やりたいこと」を実現するには、本人・家族だけでは難しく、家族の他に本人と一緒に取り組む仲間(支援者)がほしい。

仲間とは、本人のやりたいことを、一緒にやりたいと思ってくれる人。

専門職や認知症サポーターでなくても、“一緒にやりたい!!” 思いがある人、仲間を増やしたい!!

わたしたちは、わたしたちのできることを深く考えすぎているのかも…



次回は令和6年12月11日(水)午後2時～開催

参加希望の方は下記までご連絡ください



【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741

【Facebook ページの QRコード】